

隊友支部便り

■はじめに

令和5年がスタートし、早1月も終わろうとしています、会員の皆様ご健勝にてお過ごしのことと存じます。改めまして、本年も何卒宜しく願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時に蔓延している昨今です。なかなか減少傾向にならない状況にありますが、感染防止に万全を期し、日々健康に留意して頂きたいと思います。

また、国民の関心事、防衛に関する安全保障問題を真剣に検討しなければならない状況になってきております。ロシアがウクライナを戦火の対象として約1年を経過しようとしています、終息どころか未だに侵攻を激化し続けています。更に、近隣諸国の中国、北朝鮮の軍事拡大化が進み社会情勢が緊迫している状況で、皆様報道等でご存じのように、防衛力強化のため南西諸島(第1列島線といわれる馬毛島・奄美大島・沖縄本島・宮古島・石垣島・与那国島)の部隊編成を増強しています。防衛力強化問題は、今国会でも議論されており、我々国防に携わった者として関心事であり見守っていきたくと思います。

前置きが長くなりましたが、昨年11月以降の支部活動等について報告します。

■九州・沖縄ブロック研修会鹿児島大会

令和4年11月12日(土)・13日(日)の両日に亘り、会場となった「指宿いわさきホテル」及び現地研修地「知覧特攻平和会館」等に於いて、川井田支部長他10名が参加した。

研修会の議題は、「①隊友会を如何にして認知してもらうか? ②如何にして魅力ある組織にして行くか?」と題して、宮崎県隊友会が代表発表した。いろいろな意見がある中で①については、近年退職自衛官等が隊友会に入会しない状況がある。原因は、隊友会の活動等をよく理解していないなどあると思う。

認知してもらうために一番大切なことは、隊友会が活動することが重要であると考えます。

我々国分支部の活動に置き換えれば、年度計画にある、部隊研修旅行や定期的なグラウンドゴルフ大会、自治体の行事参加などを会員に案内し、多くの会員と交流を深めることが実績となり隊友会の意義を紹介できるのではと思う。また特に、隊友会員で編成する「(株)霧島ふるさとおたすけ隊 6070」「合同会社隊友ふるさとおたすけ隊」の会社存在も大きいと感じている。隊友会への新規入会者及び再入会者合わせて今年度は約20名が入会した。もう一つは、年度6回ほどある予備自衛官招集訓練に、隊友会員がその都度激励に行っていること。予備自衛官を前にして隊友会のPRと入会斡旋、「おたすけ隊」の現況を紹介しており、それこそ②の魅力ある組織になっているのではと思う。

日頃から現職自衛官等との交流を図ることが大切と思っているが、コロナの関係で現在まだ部隊との交流が満足に出来ていない。今後も部隊の行事には努めて参加できるよう駐屯地広報と連携をとり、会員の皆様にもご案内を周知し多くの会員に参加して頂くよう努めて行きたいと思う。

また、研修会後に、地元出身の、元西武方面総監 番匠幸一郎氏が「ウクライナ戦争と日本の安全保障」と題し講演があった。「はじめに」に断片的に書いたが、「これからの日本の安全保障・・・今や九州・沖縄は世界の安全保障の最重要正面に」(台湾有事と日本の役割)の問題等他について話があった。

出所は不明だが、「敵が侵攻してきたら戦いますか?」の質問に対し、日本は13.2%で、先進国では一番少ない回答結果だったようだ。それだけ国民は国防に無関心、軽薄だと・・・日本人としての誇りを持ち、抑止力を高めて行くためには、防衛力の抜本的強化が今後の必須条件だと考える。

■国分駐屯地慰霊祭

11月26日(土)、国分駐屯地慰霊祭が駐屯地慰霊碑前で行なわれ、川井田支部長他10名が参列した。今年度は制限のない通常どおりの開催となり支部役員が参列することが出来た。祭事は、志半ばに殉職された136名の御霊に対し、古川駐屯地司令・宮口県隊友会長の弔辞、隊員による弔銃、参列者による玉串奉奠などが行なわれ、最後に牛牧県遺族会会長から参列者に対し謝辞があり滞りなく終了した。



■国分駐屯地創立記念行事

11月27日(日)10:00～国分駐屯地で実施された創立記念行事は、一般来場者を3000名と公募により限定はしたものの、3年振りに多くの来場者が集い式典等も通常どおり開催された。国分支部からも多くの会員が来場し、久し振りに隊員の勇姿を目の当たりすることができ頼もしく思えた。

また、式典に先立ち、駐屯地に貢献度が高い協力者に対し「感謝状贈呈式」が行なわれ、支部からは、後村勝義隊友(連隊後援会の功績)、大寺輝幸隊友(家族会の功績)、田中等隊友(支部2分会長の功績)の3名が古川駐屯地司令から受賞された。受賞おめでとうございます。



次は、国分駐屯地内で実施された他の行事を写真付で紹介します。

■レンジャー帰還式

12月16日(金)、レンジャー養成訓練が修了し、約3ヶ月に及ぶ過酷な想定訓練を耐え抜いた28名の隊員が、駐屯地司令から一人ひとりの胸に「レンジャー記章」が付与された。





■新隊員前期修了式

12月16日(金)、第113教育大隊が担当した一般陸曹候補生前期課程修了式が駐屯地体育館で行なわれ、27名が修了した。なお、御席に川井田支部長が代表出席した。



■20歳の祭典

1月11日(水)、国分駐屯地では、成人した隊員による「20歳の祭典」が行なわれ、31名の隊員が祝福された。祭典には支部代表として川井田支部長が出席した。





■令和5年新年友好グラウンドゴルフ大会

1月22日(日)、広瀬地区コミュニティ広場に於いて、会員・家族及び協力者も加わり46名がグラウンドゴルフを楽しんだ。天候も心配されたが、天は我に味方し、プレー中は晴れ曇りの好天気恵まれ、参加者はそれぞれ自分のプレーに一喜一憂しながらも、成績はともかく満足できたのではないだろうか？

成績は次のとおり。10位まで掲載します(敬称は略します。)

優勝 山口 章夫(6分会)35	準優勝 西村 厚(1分会)35	第3位 早崎 勝美(6分会)36
第4位 濱田 和子(家族)37	第5位 蘭牟田明德(5分会)38	第6位 前田 正(協力者)38
第7位 木之下保弘(1分会)38	第8位 井ノ上富男(協力者)39	第9位 井手元貞義(元会員)40
第10位 川井田 誠(3分会)40	※優勝・準優勝及び5位～7位、9位と10位は2打数の差による。	

■新入会員(再入会会員含む)の紹介(昨年4月以降の入会者)※敬称略

連番	氏名	入会日	退官時所属	現職	現住所	所属分会
1	平田 雄嗣	4.4.14	4 8 普連	霧島市役所	広瀬3丁目	5分会
2	宮城 肇	4.6.24	鹿屋航空基地隊		福島1丁目	4分会
3	七島 豊	4.7.4	1 1 3 教大	日南学園	上小川	3分会
4	前村 正一	4.7.4	国分業務隊	(株)サンライト	広瀬2丁目	5分会
5	中尾田清美	4.7.15	12普連対戦中	おたすけ隊	向花	1分会
6	西川 健二	4.8.26	3 6 4 会計隊		広瀬2丁目	5分会
7	溜尾 兼宏	4.9.26	1 2 普連2中	キョウワプロラック(株)	福島1丁目	4分会
8	福永 真一	4.10.11	川内業務隊	国分ハウス	上之段	6分会
9	福山 朋明	4.11.21	12普連本管中	おたすけ隊	松木町	4分会
10	三好 祐一	4.12.15	3 5 警戒隊		清水1丁目	1分会

以上、10名の会員が入会されております。所属分会に於いて、しっかりフォローして下さい。

■訃報のお知らせ

1月15日(日)、第4分会会員(最終所属部隊:鹿児島地方協力本部)池田 喬様(享年90歳)が逝去されました。生前における隊友会国分支部会員として、永年に亘りご協力を賜り厚く御礼申し上げますとともに、衷心よりご冥福をお祈りいたします。

■**令和4年度4／四半期主要行事予定**

- ◎1月11日(水)「20歳の祭典」(国分駐屯地)(細部は記事のとおり。)
- ◎1月14日(土)「#5予備自衛官招集訓練激励」(国分駐屯地)川井田支部長、後村常務理事出席
- ◎1月22日(日)「新年友好グラウンドゴルフ大会」(広瀬地区コミュニティ広場)(細部記事のとおり。)
- ◎1月28日(土)「市民と自衛隊のつどい」(霧島市民会館) 1月28日(土)14:30～
- ◎2月 5日(日)「県隊友会囲碁大会」(霧島市社会福祉センター)(隼人支部担当、国分支部協力)
- ◎2月14日(火)・15日(水)「引越相談会」(国分駐屯地厚生センター)支部から1名参加
- ◎2月19日(日)「県理事役等会議」(キャンセビル7階)支部から理事役4名参加予定
- ◎2月25日(土)「#6予備自衛官招集訓練激励」(国分駐屯地)支部から2～3名参加予定
- ◎3月19日(日)「支部長等会議」(県護国神社)支部から支部長他理事役3名参加予定
- ◎3月25日(土)「#4支部役員・理事会」「親睦会」(事務所・いろり)

■**おわりに**

天候が不順で、気候の変動に対応できない状況があると思います。天候・気温の変化に左右されないよう体調には十分気をつけて下さい。

また、新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザに感染しないよう予防が大切です。

コロナに関して、春頃にはインフルエンザと同じように「第5類」に分類されるようになっていわれています。今まで公費で支払われた医療費等が、段階的に個人負担(有料)になるとのこと。医療費負担は生活費に直結します。会員の皆様、ますます健康に注意し、日頃から体調を整えておきましょう。

今年も隊友会員として、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

(事務局長 古園敏郎 (携帯 090-1195-4759))